



:。 *

:*:☆: 大阪府細胞検査士会 メールジャーナル

*.:。 * 2025 年 1 月号

.:*.☆:。



:☆★:☆★*:☆★*:☆★*:☆★*:☆★*:☆★*:☆★*:☆★*

【目 次】

◆ 1 <お知らせ>

◆ 2 <会員コラム>

大阪市立総合医療センター病理部
山畑 翔

◇ 編集後記

川端 拓司

:★☆:★☆*:★☆*:★☆*:★☆*:★☆*:★☆*:★☆*:★☆*



☆ ~~~~~

★ ◆ 1 <お知らせ>

☆ ~~~~~

★ 1) 第 50 回学術研修会のお知らせ (大阪府細胞検査士会主催)

- ☆ 2) (再掲) 第 37 回 大阪病理技術研究会のお知らせ (大臨技主催)
 - ★ 3) (再掲) 第 23 回泌尿器細胞診 (別府) カンファレンス学術集会 in 神戸のお知らせ
 - ☆ 4) (再掲) 第 19 回子宮内膜細胞診勉強会のお知らせ
-

1) 第 50 回学術研修会のお知らせ (大阪府細胞検査士会主催)

【日時】 令和 7 年 2 月 23 日 (日) 13:00~17:20

【会場】 大阪国際がんセンター 大講堂

【参加費】 大阪府細胞検査士会 会員 無料

大阪府細胞検査士会 非会員 1,000 円

プログラムにつきましてはお手数ですが先日配信しておりますメール、または当会 HP をご参照ください。

<https://www.osaka-cytology.com/cont8/main.html>

2) (再掲) 第 37 回 大阪病理技術研究会のお知らせ (大臨技主催)

今年も大阪病理技術研究会を現地開催します！特殊染色や昨今話題の MMR や CLDN18 の免疫染色、ゲノム検査の精度管理や WSI、病理技師が知っておくべき切り出しのキモまで、幅広い話題を扱い、初学者からベテランまでレベルアップに役立つ内容となっています。認定病理検査技師の単位も A~D 区分において取得できます。また、講習会後には講師の先生も交えて意見交換会も開催予定です (先着順)。皆様、奮ってご参加ください！

【内容】 講演 1. 結合組織の特殊染色 ~病理診断における有用性と染色のポイント~

洛和会音羽病院 森藤 哲史 先生

講演 2. 当院における MMR や CLDN18 の運用について

神戸大学医学部附属病院 今川 奈央子 先生

講演 3. がんゲノム検査を含む遺伝子関連検査の精度向上に向けて - 病理を担当する技師が明日から出来ること -

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科臨床遺伝子医療学/日本赤十字社姫路赤

十字病院 永谷 たみ 先生

講演4. WSIを用いた病理診断と機器のデモンストレーション(仮)

ライカマイクロシステムズ株式会社 江島 洋 先生

講演5. タスクシフトに向ける病理技師のための切出しのキモ

大阪赤十字病院 藤井 大岳 先生

【日時】 2025年2月9日(日) 13:00～16:50

【会場】 大阪市立総合医療センター さくらホール

【評価点】 専門教科-20点 認定病理検査技師単位 (A-10, B-20, C-5, D-10)

【参加費】 大臨技会員または日臨技会員 500円 (日臨技生涯教育推進研修会のため日臨技のみも会員です)

地臨技のみの会員、その他 1,000円

【定員】 100名 (先着順) 定員になり次第終了します。

【申込期間】 2024年12月20日(金) 0:00～2025年2月9日(日) 12:00

【申込方法】 大臨技 病理細胞検査部門 第37回大阪病理技術研究会 (現地開催)

<https://teket.jp/10205/43848>

3) (再掲) 第23回泌尿器細胞診(別府)カンファレンス学術集会 in 神戸のお知らせ

【内容】 尿細胞診と尿沈渣の連携—相互理解と協力による尿沈渣の臨床的意義の向上—

[第23回泌尿器細胞診\(別府\)カンファレンス in 神戸のご案内 | 泌尿器細胞](#)

[診\(別府\)カンファレンス](#)

【日時】 2025年2月15日(土) 13:00～17:00 / 2月16日(日) 8:30～12:30

【開催方法】 神戸大学医学部会館(シスメックスホール) + オンラインによるハイブリッド開催

【評価点】 細胞診専門医 (1単位)

細胞検査士 (JSC: 10単位、IAC: 8単位)

認定病理検査技師 (申請中)

認定一般検査技師 (申請中)

【参加費】 カンファレンス会員-3,000円、非会員-5,000円

【定員】 会場 200人、オンライン 500人

【申込期間】 2024年11月11日～2025年1月31日

【申込方法】 上記のリンク先から参加申し込み可能です。

4) (再掲) 第19回子宮内膜細胞診勉強会のお知らせ

【内容】 講演1 『子宮内膜細胞診を理解するための組織所見』

岡山大学病院 柳井 広之 先生

講演2 『子宮内膜細胞診の実際』

関西医療大学 矢野 恵子 先生

講演3 『子宮内膜細胞診 - ATEC 運用における有用性と課題 - 』

藤和会藤間病院 大塚 重則 先生

講演4 『ワークショップ症例解説』

関西医療大学 小椋 聖子 先生

A～Cのコースに分かれての実施となっております。お手数ですが、詳細は
[大阪府細胞検査士会 HP](#) をご参照ください。

【日時】 2025年3月15日(土)

講義+ワークショップ 9:30～16:50

講義のみ 9:30～12:15

【会場】 関西医療大学

【参加費】 講義とワークショップ：7,700円

講義のみ：3,300円

【定員】 講義とワークショップ 80名

講義のみ 30名

【昼食】 希望者にお弁当(1,100円)を手配します。

【評価点】 講義とワークショップ：細胞検査士クレジット申請中

【申込方法】 2025年1月15日午前0時より受付を開始します。イベントサイト(teknet)より必須事項を入力してご応募ください。なお、休講期間につき、学内の学生食堂、購買部は営業していません。従来の松浪硝子工業様のドリンク等のサービスも実施いたしません。昼食は持参されるかお弁当を申し込んでください。また、当日に資料配布を行います。PDFをダウンロード可能な期間を設けますのでご活用ください。

<https://teknet.jp/12201/43275>

★ ~~~~~

☆ ◆ 2 <会員コラム>

★ 「おすすめの冬対策アイテム」

☆ ~~~~~

★ 大阪市立総合医療センター病理部
山畑 翔

猛暑の後は暖冬かと思いきや、冷え込みが厳しくなってきました。皆様、体調を崩されていませんか？睡眠は特に大事ですが、冬の夜、布団に入っても足元が冷たく、なかなか寝付けない方も多いのではないのでしょうか。そんな悩みを解決してくれるアイテムの一つが「充電式湯たんぽ」です。私が昨年購入して大活躍したのでご紹介します。

私が購入した湯たんぽは、15分の充電で約10時間暖かさが持続します。ふわふわのカバーが付属しており、肌触りがよく、まるで暖かいウサギさんを抱えているような感触です。布団に入る前にウサギさんを閉じ込めて温めておいたり、肩こり腰痛の酷い部分や腹痛の患部に当てたり、帰宅して冷えきった手を温める「ウサギポケット」も活用できています。サイズと充電器問題さえ解決できればオフィスやキャンプ等屋外でも使用可能と思われます。

電気代はわずか数円と経済的で、使い捨てカイロのようにゴミが出ないため、環境にも優しいのが特徴です。また、温度が上がりすぎない安全設計も安心ポイント。高温になってしまう従来の湯たんぽの問題が解決できるので、小さなお子さんがいらっしゃるご家庭でも安心して使用できる点もおすすめです。

購入方法も簡単で、家電量販店やインターネット通販で手軽に入手可能です。特にネット通販では、ほんとに多くの種類やデザインが揃っており、自分の好みに合ったものを選べます。価格は2千円程度から、手頃な値段で試せる点も魅力的です。

冷え性や寒さ対策でお困りの方、この冬はぜひ充電式湯たんぽを試してみてください。
※あくまで個人的な感想です。

◇◇ 編集後記 ◇◇

川端 拓司

身も縮まる寒さが続いておりますが新年お変わりなくお過ごしでしょうか？こんな季節には暖かいお鍋やコタツなどが恋しくなりますが、私の場合は石油ストーブも欠かせない風

物詩です。暖かいのは勿論ですがあの匂いも結構好きで、決して良い香りとは言えませんが「あ〜、冬だな」としみじみ感じさせてくれる風情があるんですよね。少し変わってるかもしれないですが、共感して頂けたら嬉しいです。こんな感じですが本年もどうぞよろしくお願いいたします。

2025年1月20日

※メールジャーナル登録アドレスの変更や問い合わせ等につきましては、下記メールアドレスへご連絡ください。

osakactshomubu@gmail.com

※メールジャーナル関係以外の問い合わせにつきましては、大阪府細胞検査士会事務局あて下記メールアドレスへご連絡ください。

osaka-kensashi@osakacity-hp.or.jp